

# 一 般 質 問 通 告 書

令和8年第1回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	林 敏 治	1 新たな公共交通サービス提供について	(1) 現在、高齢者等の交通弱者支援として、バスやタクシーに乗車助成券の交付を行っているが、今後、買い物や病院、港、空港など、町民の移動ニーズに合わせた、コミュニティバスを導入し、新たな公共交通サービスの提供を行い、移動手段の確保と地域の活性化を図るため取り組んでいく考えはないか伺いたい。	町 長
		2 旧庁舎跡地利用対策について	(1) 旧庁舎跡地利用については、現在イベント会場となっているが、憩いの広場として、子ども遊具や新たな公衆トイレを設置するよう住民の声があるが、今後どう対策を講じていく考えか伺いたい。	町 長
2	吉 田 勉	1 本町の担い手不足対策と人材育成について	(1) 人口減少や高齢化により農業・建設業をはじめ、すべての産業において、担い手不足や人手不足が深刻化し、議会の一般質問等でも度々議論されてきている。特に有資格者や指導技術者の高齢化による減少は、島の経済発展に多大な影響を及ぼすことが懸念されるが、現在の取り組みや今後の対策等について伺います。	町 長
			(2) 島の将来を担う人材を育てるため、民間からの指定寄付を含めた人材育成基金（仮称）を創設し、中高生のオープンキャンパス・企業訪問など、将来の仕事や夢の実現にむけた活動に対する助成や、優秀な成績を収めた選手等がより上位を目指し参加するための島外遠征費用への助成、そして、島立ちした若者が島外で様々な経験や技術を習得し、少しでも多く島に帰ってきて働けるための環境整備や支援など、この基金を活用した多用途の施策を講じる考えはないか伺います。	町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

令和8年第1回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 大金久海岸の入り口の環境整備について	(1) 大金久海岸入り口は、過去の台風被害によるモクマオ等の樹木の伐採後、新しい建物が完成し整備が進んでいるが、駐車場等への取り付け道路等の整備、入り口周辺の環境整備が急務である。ここには、民間所有の土地も隣接しており、隣接地の建物の建設計画等、景観に配慮するために関係者による協議が必要不可欠であると考えているが、今後の対応と見解を伺います。	町 長
		3 本町特産品開発の現状と課題について	(1) 本町は観光地であり、特産品の開発は持続可能な観光地づくりを目指すうえで、最重点事項であると感じるが、現状と課題について伺います。	町 長
3	高 田 豊 繁	1 県道東区交差点の早期改良整備について	(1) 本交差点は、変則型交差点であることや、小売店・宿泊施設・斎場等への利用も多く、混雑や危険度が極めて高い交差点であり、早期改良整備が必要と考えるが、今後強力に事業を推進する考えはないか、町長の認識を伺います。	町 長
		2 公共施設用地買収における合理的事業推進について	(1) 公共施設用地取得に際し、租税特別措置対策として土地収用法による事業認定事務が必要となる場合がありますが、煩雑な事務の軽減や所要経費の節減も考慮し、今後より合理的事務推進を図り、円滑かつ迅速な事業推進を図る考えはないか伺います。	町 長
		3 外国からの有事危機事態に対する町民の安全の確保態勢と町民会議や周知徹底について	(1) 年々高まっている周辺国からの有事危機に関し、具体的な安全対策や避難態勢、町民との会議・対話や町民への周知対応が重要と考えるが今後の方向性についてどのように考えているか伺います。	町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年第 1 回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
4	池 田 理 恵	1 与論町における戦略的なまちづくりの必要性について	<p>(1) 働き方改革の本質は、社会全体が持続的に成長できる環境を整えることにあると考えます。その中で、春休みの長期化や土曜授業の廃止など教育環境が変化する中、長期休業中の子どもの居場所づくりは重要な課題です。家庭環境による格差を防ぐための実態把握と、地域学校協働活動の強化を含めた現状と今後の方向性についてお伺いいたします。</p> <p>(2) 住宅は人口政策や子育て支援の重要な施策であると認識しております。しかしながら、町営住宅においては所得基準により家賃が急増し、子育て世帯が住み続けることは困難となる事例も見受けられます。制度設計が現在の生活実態に即しているのか、改めて検証が必要ではないかと考えますが、本町としての現状認識と今後の方向性についてお伺いいたします。</p> <p>(3) 本町が抱える人口減少や住宅不足、子育て支援、福祉、人材確保などの課題は相互に関連する構造的問題もあり、単独の課で完結することは難しいと考えます。未来を創造する戦略的な政策立案と実行、さらには費用対効果の検証を含め、各課横断による調整・企画機能の強化と一体的な政策形成の必要性について、町の見解と今後の方向性をお伺いいたします。</p>	<p>教 育 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>